



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第3号
平成29年6月16日
校長 松丸 晴美

「新たな種目の創造」

今年の夏の暑さはどうなのでしょう？
関東に梅雨入りが報じられた日から暑さが
増してきたように感じられるこの頃です。

さて、先月の開校70周年記念運動会は、
昨年より215名多い、1481名の来校者
の応援を受けて盛大に実施することができ
ました。生徒の感想には、優勝の喜びや負け
た悔しさに加え、クラスで団結して取り組め
た充実感や全力を出し切った満足感、友人へ
の感謝の気持ちなどが綴られ、運動会の練習
や本番を通して、貴重な体験や学習ができた
ことがわかりました。

本校の第一回目の運動会は、昭和23年11
月3日に、石神井西小学校の校庭を借りて、
1・2年生258名で行われたそうです。現在
は、広く整備された自校の校庭で開催でき
ることはとても幸せなことだと思います。

一方で、来校者の自転車置き場の問題や運
動会の見学場所の問題には、毎年頭を悩ませ
ています。今年もご不便をおかけしたり、見
学しづらかったりした点多々あったこと
と思います。生徒の教育活動第一ということで、
ご容赦下さるようお願いいたします。

さて、今年の運動会では大きな挑戦があり
ました。全校生徒種目の「ダンス&組み体操」
の内容を再構成し、上級生が1年生に伝授す

るダンス部分はこれまで通りとし、組み体操
の大技の部分をマスゲームに変更をしまし
た。「石西レボリューション」と名付けられ
たマスゲーム&ダンスは、生徒や保護者から
は「皆で心を合わせて新しいことや難しいこ
とに取り組み、やりとげることができた。学
年毎の個性が発揮でき、楽しかった。」とい
う感想が多かったですが、「組み体操の方が
やりたかった。組み体操の方が達成感があ
った。」という感想も、特に男子生徒に多くあ
りました。

今年は、例年より1週間早い開催となった
ため、練習不足やケガの心配もありましたが、
私は、「マスゲーム&ダンス（石西レボリュ
ーション）」で、男女の性差を越えて、全校
生徒が一体となって新たな演技を創り上げ
ることができたこと、その学年学年にふさわ
しいテーマを決めて取り組めたことがとて
も良かったのではないかと思います。

2020年東京オリンピックには、陸上・
卓球や水泳、柔道、トライアスロンなど多く
の種目で、新たに男女混合種目が採用され
ることになりました。

来年度の運動会種目をどのようにしてい
くか、生徒達にも問いかけながら保健体育科
の教員を中心に研究していきたいと思っ
ています。



「マスゲーム」—1人では出来ない、みんながいるからこそ出来た—

集合、整列をはじめ、複数人で何か活動することを集団行動と言います。これは、学校生活のさまざまな場面で当たり前に行われています。集団で何かをするときに大切なことは、「自分のことだけでなく周りの人を気遣い、協力して行動すること」だと私は思っています。それがお互いの安全を確保し、円滑に物事を進めるカギにもなります。それを目に見える形にしたものがマスゲームです。1人では出来ない、みんながいるからこそ出来ることです。周りの人を思いやり、自分が人に合わせようと意識し、最終的にみんなが心一つにすることでマスゲームは完成します。一人一人の動きは簡単でも、それを200人以上で合わせることは大変です。

このマスゲームを通して私が生徒たちに感じてほしかったことは、みんなで心を合わせ、力を合わせる楽しさと素晴らしさ、そしてその大切さです。人を気遣い周りの人と協力するということは、これから先の学校生活や人生において必要な心掛けです。今後の生活でも、マスゲームを完成させるために必要なことは何だったか思い出しながら、集団の中で行動してほしいと思います。初めての挑戦に真剣に取り組み、地道な練習を乗り越え、マスゲームをやり抜いた生徒たちに心から拍手を送りたいです。（保健体育科 近藤美咲）

◆先輩から学ぶ1年生◆

今年の運動会は、「70周年記念 運動会」として、新たな歴史をつくる運動会になりました。

1年生にとって最初の運動会練習、先輩との合同の授業で1つ1つ教えてもらい、石神井西中の生徒としてのスタートを切りました。このような経験でようやく石神井西中の生徒になったように思えました。集団演技の「マスゲーム&ダンス」では、生徒全員が一つの演技を行うことで、学校全体の一体感を感じることができました。一人一人の力が結集したことで、あれだけ大きなものが出来上がり感動しました。また、競技だけでなく、係の仕事や応援も全力な生徒の姿から、「石西魂・石西愛」を感じることができました。これからの学校生活でも、常に全力で取り組む姿を期待しています。（1学年 野崎秀太）



◆大きく成長した2年生◆

今年異動してきて、石神井西中の運動会に初めて参加しました。準備段階から、「生徒の手で作る」という全校生徒の意気込みが強く伝わってきていました。今年のキャッチフレーズ中にある「気合」と「友情」が形になった運動会だったように思います。

2年生からは特に「今年は上級生として運動会に取り組んでいこう」「最高学年に向けて、伝統をしっかり引き継ぐ意識をもって行動しよう」という気迫が感じられました。また、「全員リレー」や「台風の目」の練習でのやりとりは、ハラハラすると同時にほほえましい場面もありました。いろいろな取り組みでうまくいかないときがあっても、互いに意見を出し合って軌道修正できる仲間との信頼関係がさらに深まったという印象が強いです。これからの2年生の成長がさらに楽しみになりました。（2学年 坂口玲子）



◆最上級学年3年◆

3年生は最上級学年として、運動会実行委員を中心として、各係活動も含めてとてもよく頑張っていたと思います。入学したばかりの1年生に先輩としてダンスを指導したり、各係活動においては1、2年生に対して、全くわからない係活動をしていねいに教えていたりして、とても微笑ましい場面を何度か見かけました。



また、縦のつながりのプログラムが多いことにも驚きました。「色別対抗綱引き」「部活動対抗リレー」「色別スウェーデンリレー」そして「マスゲーム&ダンス(石西 Revolution)」。昼休みなどを利用して、縦のクラスで練習をしたりしていて、とても素敵なことだと思いました。また運動会当日は、同じ色(クラス)の先輩・後輩をよく応援していて、1年から3年まで一体となって取り組む姿勢にとっても好感がもてました。

「マスゲーム&ダンス(石西 Revolution)」においては、各クラスが一つとなり、各学年が一丸となり、学校全体が一致団結している姿に感動を覚えました。生徒のアンケートや事後の作文を読んで見ても、やはり「マスゲーム&ダンス(石西 Revolution)」は、やり終えた時に達成感や成就感、満足感があつたようです。3年生は、特に印象に残つたようで、上から撮影した映像を早く見たがっていました。(3学年 飯島洋一)

歯科巡回指導

6月9日(金)に、1年生を対象とした、歯科巡回指導が行われました。講師に学校歯科医の羅先生と関保健相談所の小林歯科衛生士をお迎えし、「歯と口の健康について考えよう」をテーマにお話していただきました。体育館は蒸し暑い中でしたが、生徒たちは真剣に話を聞いていました。

講演ではクイズを交えながら、むし歯や歯肉炎予防、歯みがきのポイントや歯をケガした時の応急処置などについてお話いただきました。先生からのクイズは少し難しかったためか、全問正解の生徒は少なかったのですが、どの生徒も真剣に考えていました。講演後の質疑応答では、講演の内容についてだけでなく、日頃から疑問に思っていることなどについても時間いっぱいまで質問があがりました。そして、その質問の一つ一つに羅先生から丁寧にお答えいただきました。講演後のアンケートでは、ほとんどの生徒がむし歯や歯肉炎について理解をし、「予防の為に丁寧に歯みがきをしようと思う」との回答が多くありました。この講演で習ったことを実践し、口と歯を健康に保てるようにしてほしいと思います。



(養護教諭 森下麻紀)

春の大会 上位入賞しました！

目指せ関東・全国！

●陸上部入賞！

第 68 回東京都中学校地域別陸上競技大会 (5/20、21)

女子西部共通 4×100m 第 4 位 記録 52 秒 77

前田優依、土倉凜々、窪田こころ、田中美亜

女子西部共通走高跳 第 7 位 記録 1m38 濱野愛梨

女子西部共通 200m 第 2 位 記録 25 秒 97 田中美亜

男子西部 2 年 100m 第 1 位 記録 11 秒 50 藤村慶弥

●女子バスケットボール部入賞！

東京都中学校バスケットボール春季大会 (6/4) 第 3 位

春の大会 がんばりました！

●バドミントン部

東京都中学校バドミントン春季大会 (6/4) 男子団体 ベスト 16

【顧問より】都大会が光が丘体育館で行われたため開催地枠として出場し、他ブロック代表校の町田市立小山中学校を 2-0 で破ることができました。2 回戦は優勝校に当たってしまったため勝利には結びつきませんでした。いいラリーも沢山見られました。

●卓球部

東京都区部卓球春季大会 (6/10) 女子ダブルス ベスト 8 吉岡・川村組

【顧問より】2 セット先取されたにもかかわらず、最終セットまで持ち込みました。惜しくも敗れてしまいましたが、1 年生なので今後に期待！

区総体選手権大会 3年生お疲れ様でした！

●女子ソフトテニス部 (5/28)

石神井西 0-3 大泉二、石神井西 2-1 貫井、石神井西 1-2 開進二

【顧問より】都大会出場を目標に掲げ、粘り強いプレーを見せてくれました。ボールにくらいついてラリーを続けようとする姿に大きな成長を感じることが出来ました。都大会へ出場することは叶いませんでしたが、一人一人やりきった表情を見るのが良かったです。

●サッカー部 (5/14~6/3)

石神井西 1-7 早稲田学院、石神井西 1-7 開進一、石神井西 2-1 大泉西

【顧問より】予選の結果は残念なものになってしまいましたが、最後の試合に勝って終わったのは、今後のサッカー部にとって大きなプラスになりました。3 年生は今までお疲れ様でした。

●バレーボール部 (6/11)

石神井西 2-0 桜学園、石神井西 0-2 石神井東、石神井西 0-2 谷原

【顧問より】トーナメント 2 日目への出場がかかった最終試合、何回もリードを許しながらも食い下がり 2 セット目は執念の 24-24 のジュースに持ち込みました。最後は突き放されましたが、あきらめずに戦いきった内容に保護者も涙の応援。選手も達成感に満ちた様子でした。